

IV 聖堂の聖別



聖堂玄関が開かれ司式者が入堂する。



【聖堂中央で聖別の祈り】



聖堂の床にX状に敷かれた灰に、ギリシア語とラテン語のアルファベットを長江司教が描いている。



聖堂内壁に設けられた12の十字架（十二使徒をかたどる）を聖別する
長江司教



聖堂内を聖水で祝別する。



【祭壇の前での祈り】

献堂50周年記念 (1961 - 2011)



【昭和30年代の北浦和教会とその周囲】



【修道院上棟の看板】
昭和拾参年拾貳月貳拾六日
聖フランシスコ修道院
院長アンブロジオ・ロブラン

カトリック北浦和教会
Catholic Kitaura Church

I 聖堂建設へ

小教区の誕生後、信徒の増加を受け聖堂建設の機運が高まり、建築に着手された。



建築作業の様子を見守るアルマン神父



建築作業の様子から。当時は建築用重機もなく、大部分が人手による作業だった。

右側手前には、イエズスの御心像
中央には、修道院
左側奥には、建築中の鐘楼が見える。



II 聖堂の完成



聖堂の完成後〔教会正門から〕



【聖堂と修道院】ひと続きになっていることが分かる。



【聖堂内陣の様子】 祭壇の中央には御聖櫃
右手側にはアッシジの聖フランシスコ像、そして左手側には聖母マリア像が位置している。

III 献堂式 (1961.9.17)



1961年(昭和36年)9月17日、献堂式が長江恵司教の司式により執り行われ、聖堂が聖別された。

※9月17日はアッシジの聖フランシスコが聖痕(スティグマ)を受けた日



祭壇に収めるための聖殉教者の遺物を手に聖堂へ向かうジョージ・アンリ・クルティエ修道院長(写真中央)



聖堂入口での祈り



〔左より〕
中田神父、片岡神学生、長江司教、山辺神父